## 2-1-1　教員の学位や業績

【国際・教養教育センター】

| | |
|---|---|
| 名前(読み) | 小川　正人　（おがわ　まさと） |
| 職　　名 | 教授、副学長、国際・教養教育センターセンター長 |
| 取得学位 | 博士（教育学）(Ed. D, ジョージア大学、2001年) |
| 専門分野<br>研究領域 | 社会科教育、国際・比較教育、多文化教育、経済教育, 留学生教育など |
| 担当授業 | 「社会科教育法」、「多文化共生のための異文化理解」、「地理・地政学」、「近現代史」等 |
| 研究業績 | 主な著書：<br>1. 『アメリカの高校生が読んでいる経済の教科書』、2018、フォレスト出版（単著）<br>2. 『社会科教育学研究ハンドブック』担当章「海外の学会で発表するために・学会誌に投稿するために」2015、明治図書、p. 257 -p. 274（共著）<br>3. 『国境・国土・領土　教育の論点争点：過去に学び、世界に学び、未来を拓く社会科授業の新提案』担当章「アメリカの教科書と授業構想」、2014、明治図書、p. 66-p. 73（共著）<br>4. 『School History Textbooks across Cultures: International Debates and Perspectives』担当章「Causation, Controversy and Contrition: Recent Developments in the Japanese History Textbook Content and Selection Process」、2006、Symposium Books, p. 43-p. 60 （共著）<br>主な論文：<br>1. 「米国の経済教育普及における大学経済教育センターの役割と活動」、2021、環太平洋大学研究紀要、第18号、p. 179- p. 186 （単著）<br>2. 「Teaching Controversial Issues in Japan: An Exploration of Contextual Gatekeeping」, 2019, The International Education Journal: Comparative Perspectives, 第17号、p. 68-p. 82（共著）<br>3. 「A Framework for Controversial Issue Gatekeeping within Social Studies Education: The Case of Japan」2018、The Journal of Social Studies in Asia, 第7号、p. 65-p. 76 （共著）<br>4. 「社会科授業づくりの取り組み-指導要領改訂を見据えて-グローバルな視野で世界を見る-今求められる授業改善とその課題」、2016、社会科教育、691号、p. 123 - p. 130（単著）<br>5. 「アメリカにおける教員養成プログラムの国際化への対応と課題」、2015、教育学研究ジャーナル、第16号、p. 97-p. 112 （単著） |
| 所属学会<br>学会活動 | 全国社会科教育学会、日本社会科教育学会、日本国際バカロレア教育学会、経済教育学会、留学生教育学会、アメリカ教育学会、日本ニュージーランド学会　他<br>全国社会科教育学会・研究倫理等検討専門委員会委員　Journal of Social Studies in Asia 編集委員 |
| 社会貢献 | 文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（グローカル型）」岡山県立岡山城東高等学校運営指導委員, こくさいこどもフォーラム岡山副会長・理事・運営委員, 岡山ユネスコ協会理事　他 |